

独立行政法人日本学術振興会契約監視委員会（第3回）議事要旨

日 時：平成22年3月17日（水）10：00～12：10

場 所：日本学術振興会 一番町事務室会議室

出席者：會田委員長、清水委員、高梨委員、溝口委員、京藤委員

議 事：1）平成21年度契約について

議事要旨

1）平成21年度契約について

事務局より、平成21年度の競争性のない随意契約とその主な見直し事例について説明が行われ、その中で、平成20年度に引き続き平成21年度も一者応札となった契約についての経緯及び平成22年度から一般競争入札に移行する契約について説明が行われた。その後、これらの契約についての点検が行われた。

委員からの主な意見は次のとおり。

- ・ 契約内容をある程度細分化することで中小企業等も参加できるようにしたが、分割発注する際には、入札価格だけでは見えないトータルコストを考慮することも大切である。
- ・ 仕様策定に当たっては、市場の動向を反映させる必要があるが、業務の質や職員の負担も考慮して入札にかけるべき。